

2023年10月26日

各位

会社名 ライフネット生命保険株式会社  
代表者名 代表取締役社長 森 亮介  
(証券コード:7157 東証グロース市場)

**ライフネット生命保険 北海道稚内市・豊富町・幌延町の  
全公立小中高および特別支援学校に LGBTQ に関する書籍を寄贈  
子どもたちが自分らしく生きることのできる社会の実現に向け、計 78 冊を寄贈**

ライフネット生命保険株式会社 (URL: <https://www.lifenet-seimei.co.jp/> 本社: 東京都千代田区、代表取締役社長: 森亮介) は、北海道稚内市・豊富町・幌延町にある全公立小学校、中学校、高等学校および特別支援学校の計 26 校に、LGBTQ に関する書籍を計 78 冊寄贈したことをお知らせします。LGBTQ に関する書籍の寄贈は、ライフネット生命が展開している「レインボーフォトプロジェクト」の一環であり、2016 年から継続している取組みです。



#### ■ 本取組みの概要

ライフネット生命が行っている「レインボーフォトプロジェクト」は、LGBTQ に関するイベントにライフネット生命が出展した際、当社のブースに訪問していただき写真撮影をしていただいたお客さま一人あたり 100 円を当社が積み立て、その資金を元に LGBTQ に関する書籍を購入し、全国各地の図書館や学校に寄贈する活動です。

今年度は 2023 年 4 月に開催された「東京レインボープライド 2023」に出展し、2 日間で 1,300 名を超えるお客さまが当社のブースを訪問し、写真を撮影されました。過去からの積立金も活用して LGBTQ に関する書籍を 78 冊購入し、この度、北海道稚内市・豊富町・幌延町の全公立小・中・高等学校および特別支援学校に寄贈しました。

# レインボーフォトプロジェクト

「レインボーフォトプロジェクト」はイベント期間中にフォトブースで写真を撮影していただくことで、LGBTQをサポートする活動の資金が貯まる仕組みです。

## 参加方法



## 貯まった資金の使われ方 ※寄贈先も募集中！

LGBTQに関する書籍を地方自治体・学校などの教育機関等への寄贈に充当します。今まで、沖縄県（那覇市）、三重県（津市）、福岡県（福岡市）、東京都（渋谷区・江戸川区・目黒区）、大阪府（豊中市、堺市）、千葉県（千葉市）、茨城県（つくば市）、北海道（網走市・稚内市・豊富町・幌延町）、大分県（別府市）の図書館や施設に寄贈しました。【2023年10月時点】

## ■ 寄贈書籍について

今回北海道稚内市・豊富町・幌延町に寄贈した LGBTQ の書籍は、情報の新しさや、わかりやすさなどの観点から、以下の3冊を当社にて選定し、1セットとして寄贈しました。

- ・日高庸晴『パワポ LGBTQ をはじめとするセクシュアルマイノリティ授業』（少年写真新聞社,2019年）
- ・社会応援ネットワーク『図解でわかる 14歳からのLGBTQ+』（太田出版,2021年）
- ・パレットーク『マンガでわかるLGBTQ+』（講談社,2021年）

## ■ 北海道稚内市教育委員会教育長 佐伯 達也様のコメント

この度は、稚内市内の小中高校に対し LGBTQ に関する図書を御寄贈いただき、誠にありがとうございます。市内の学校現場では、保健体育や特別活動の中で、児童生徒の発達の段階を踏まえた影響等について配慮し、実際に悩みや不安を抱える児童生徒が在籍する場合は、適切に対応するよう心掛けておりますが、この度御寄贈いただきました図書で LGBTQ に対する情報提供や、理解を深めるための学習機会の充実を図って参ります。

## ■ 北海道豊富町教育委員会教育長 岡本 誠也様のコメント

この度は、書籍のご寄贈を賜り、心よりお礼申し上げます。多様な性のあり方について考える、また、理解を深めるきっかけとして賜りました書籍を活用させていただきます。ありがとうございました。

## ■ 北海道幌延町教育委員会教育長 青木 順一様のコメント

書籍の贈呈をしていただき、ありがとうございます。貴重な本ですので、ライフネット生命保険株式会社様に感謝するとともに、子どもたちにもこれらの本が贈呈された意味をしっかりと理解させ、大事に扱っていきたいと思います。幌延町教育目標は「持続可能な社会の創り手となる子ども～自律・尊重・協働～」です。「多様性を尊重し合える学校とは？」今回贈呈された本には、それがどのような学校なのか、みんなで考えるきっかけとなるものが隠されていると思います。

### ■ ライフネット生命保険株式会社 執行役員 片田 薫のコメント

このたび、北海道稚内市・豊富町・幌延町に LGBTQ に関する書籍を 78 冊寄贈しました。北海道における寄贈は 2 例目で、当社が行ってきた今までの寄贈の中では最も多くの冊数を一度に寄贈させていただくこととなりました。今回の寄贈図書を通じて、稚内市・豊富町・幌延町での子どもたちの LGBTQ に関する理解や、学校における多様性の尊重を促すことができればと思っております。そして、子どもたちだけではなく、周囲の大人たちも一緒に多様性について知り、自分らしく生きることのできる社会の実現に向けて走ってまいります。

### ■ ライフネット生命とダイバーシティ&インクルージョンの取組み

ライフネット生命では役職員の行動指針として「[ライフネットの生命保険マニフェスト](#)」を掲げています。その中には「私たちは、多様性を尊重し、協力しあうことで、変化に対応しつづける。」という一文があり、多様性とチームワークは当社を象徴する企業文化として浸透しています。

実際に、「[採用マニフェスト](#)」において、多様性を重視し、性別、性的指向、性自認、性表現、国籍、学歴について不問とすることを公開しているほか、ウェブサイトにおいて LGBTQ 等に関する情報発信を実施しています。また、社内横断のダイバーシティチームを組織し、多様な価値観を受け入れる組織文化育成のための外部講師を招いた社内研修のほか、LGBTQ 当事者の意識調査(宝塚大学の日高庸晴教授に委託)なども行っています。また、同性・異性問わず、パートナーのための看護休暇取得を可能とする人事制度も整備しています。

### ライフネット生命について URL: <https://www.lifenet-seimei.co.jp/>

当社は、「正直に経営し、わかりやすく、安くて便利な商品・サービスを提供することで、お客さま一人ひとりの生き方を応援する」という経営理念のもと、インターネットを主な販売チャネルとする生命保険会社です。デジタルテクノロジーを活用しながら、保険相談、お申し込みから保険金等のお支払いまで、一貫してお客さまの視点に立った商品・サービスの提供を実現するとともに、オンライン生保市場の拡大を力強く牽引するリーディングカンパニーを目指します。

会社及び商品の詳細は <https://www.lifenet-seimei.co.jp/> をご覧ください。  
株主・投資家向けの情報は <https://ir.lifenet-seimei.co.jp/ja/> をご覧ください。

本件に関するお問い合わせ先  
広報/IR 03-5216-7900